

大崎市中心市街地

復興まちづくり計画を策定しました

みちのくの架け橋 人とまち、絆きずなと共にまちなか創生

本市の中心市街地（大崎市役所周辺からJR古川駅周辺までの地区）は、人口減少と少子高齢化、商業衰退により年々空洞化が進む中、東日本大震災により甚大な被害を受けました。市では、震災からの復興の取り組みとして防災機能を強化した新たな中心市街地の再生を目指し、「大崎市中心市街地復興まちづくり計画」を策定しましたので、概要をお知らせします。

◎ 政策課震災復興推進室 ☎2129

対象行政区

中心市街地復興まちづくり計画の対象行政区は、次のとおりです。

千手寺（一部）、浦町西、浦町東、十日町、七日町、古川横町、川端、荒川小金丁、三日町北、三日町南（一部）、古川駅前（一部）、台町、中里北、中里中（一部）、東町（一部）、北町南（一部）、前田町（一部）、南町北（一部）

復興まちづくりの基本理念とテーマ

本市の中心市街地は、産業や生活基盤整備が整い、県内のみならず東北地方の東西・南北軸として、経済や交通の要衝を形成していることから、「広域連携による新たな地方都市のあり方」を創出し、復興の架け橋となることが期待されます。

また、中心市街地の象徴である緒絶川と一体となった風情ある街並みを守り、安全性を高め、にぎわい、活力を生み出す拠点づくりを進めていきます。

基本理念
みちのくの架け橋 人とまち、絆と共にまちなか創生
テーマ
きらめく水面、緒絶の蔵と風透る小径のまち

復興まちづくりの目標

中心市街地の目指すまちなかの将来像として、五つの目標を定めました。

目標1
災害への「備え」と「支え合い」がある安全・安心なまち

大規模災害時の災害支援活動の拠点と位置づけ、災害に強い社会基盤施設の整備

目標2
暮らす人、働く人、出会う人、皆が集いふれあうまち

多くの人が訪れたくなる魅力あるまちづくりを進めます。

目標3
誇りや愛着をもち、暮らし続けることができるまち

生活を支える都市機能の充実を図り、美しく、品格

目標4
誰もがまち歩きができる歩行環境や休息できる場所、歩くことが楽しくなる場所などを整備します。

目標5
お互いの顔が見える「つながり」と「共助」のあるまち

助け合いと支え合いの心をはぐくむ取り組みを支援します。

五つの具体的な取り組み

復興まちづくりの目標を具体的に実現するために、「新たな拠点づくり」と「拠点をつなぐ回遊路（歩きまわる道）づくり」に取り組みます。（下図参照）



中心市街地の将来像

住民説明懇談会

「中心市街地復興まちづくり計画」についての住民説明懇談会を開催します。
※計画対象行政区以外の人でも参加できます。
日時 5月23日(木) 19時～20時
場所 市役所東庁舎5階大会議室

1. 広域防災・活動拠点整備



市役所および千手寺周辺地区

大崎市民病院跡地や既存施設を活用し、防災関連施設や防災広場を整備、防災機能を集約した地域防災拠点を整備し、平常時は市民活動や交流拠点施設として活用します

【主な事業】

- ・大崎市役所新庁舎建設
- ・防災センター設置
- ・防災広場（交流広場）の整備
- ・新消防署建設

2. 緒絶川周辺の景観整備



緒絶川周辺地区

多くの人を誘い惹きつけるため、川沿いに安心して気持ちよく歩ける歩行空間や、民間活力を生かした蔵風建築の集積により風情のある景観形成を図ります

【主な事業】

- ・石畳風舗装
- ・親水空間の設置
- ・歴史案内看板の設置
- ・蔵の活用
- ・藤棚の増設
- ・誘導灯

3. 駅から新図書館周辺整備



古川駅前周辺地区

新図書館（旧宮城県古川合同庁舎跡地）建設に合わせ、若者をはじめさまざまな世代がまちを行きかい、にぎわいや交流ができるよう基盤整備や支援事業などの展開を図ります

【主な事業】

- ・新図書館建設
- ・災害公営住宅、集会施設の整備
- ・新図書館周辺の道路、街路灯の整備
- ・国道108号歩道改良と無電柱化

4. 七日町地区の小径とひろば整備



七日町周辺地区

さまざまな世代の交流などを図り、快適な暮らしを生み出す新たなまち暮らしとして、小径、広場などを整備し、民間活力を生かした地区整備の進め方について検討していきます

【主な事業】

- ・災害公営住宅、集会施設の整備
- ・コミュニティ道路、小径の整備検討
- ・官民協働による地区形成の検討

5. 回遊路・避難路



中心市街地全域

まちなかに点在する拠点施設、歴史・文化的資源、医療、福祉、教育施設などを結ぶ道路や避難路の整備・改善に取り組み、避難場所、避難所、広域防災拠点を結び、災害時の地域住民の安全で円滑な避難誘導に取り組みます

【主な事業】

- ・県道古川左沼線改良（歩道拡幅）
- ・カラー舗装による歩道・車道分離